



南通り商店街を歩行者天国とする「カミングパラダイス」が、9月5日、6日の2日間にわたって開催されました。今年で34回目を迎え、白糠の秋の訪れを告げる恒例行事として、今年も多くの人でにぎわいました。

会場の目玉となったのは、ふるさと納税返礼品の詰め合わせなどが当たる「大ビンゴ大会」や「チケット抽選会」で、豪華景品を狙おうと大勢の人が集まり、盛り上がりを見せました。さらに「白糠産野菜の袋詰め」、「ラーメンすくい」といったカミパラならではの企画も行われ、多くの笑顔が見られました。

歩行者天国では、食欲をそそる香りが漂い、来場者は屋台の地元グルメを堪能したほか、昔なつかしいおもちゃを親子で楽しめる「なつかしひろば」、高所から会場を見下ろせる「スペースUFO」、鉛細工職人による実演販売など、子どもから大人まで楽しめるブースが並びました。

ほかにも、搾乳体験など、さまざまな体験を通して楽しむ様子が見られ、今年も南通り商店街では、新しい思い出が刻まれました。